

虹彩(アイリス)による入退室管理システム

IrisAccess® iCAM7000 シリーズ

参考和訳版

標準製品仕様書

平成24年5月

株式会社ロックシステム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9-13 TVPビルディング3F 301A

TEL045-450-2131 FAX045-461-2610

<http://www.locksystem.co.jp/>

目次

1. システム概要	2
2. システム構成図	3
3. 機器仕様	4
4. 機能仕様	7
5. ケーブル系統	10

1. システム概要

本システムは虹彩(アイリス)を使用して本人を認証し入室管理を行うシステムです。

1) 特長

認証に必要なものは虹彩のみでID番号の入力等は不要です。

オプションで「テンキー入力+虹彩認証」や「カード照合+虹彩認証」も可能です。

また、オプションのファンクションキーを使って出退勤管理用の端末として使うこともできます。

2) 個人情報の登録

個人情報の登録は 500人(1,000 眼)から最大 10 万人(20 万眼)まで行うことができます。

注 1. 登録人数によりソフトウェアの価格が異なります。

注 2. 虹彩カメラには1万人分のデータが格納できます。

PCのデータベース内の登録データを他の媒体などへ退避することができます。

3) 履歴収集

通行履歴、操作履歴、及びシステム履歴をPCのデータベース上に合計最大10万件まで保存できます。

履歴件数が最大を超えた場合は古いものから順に上書きされます。

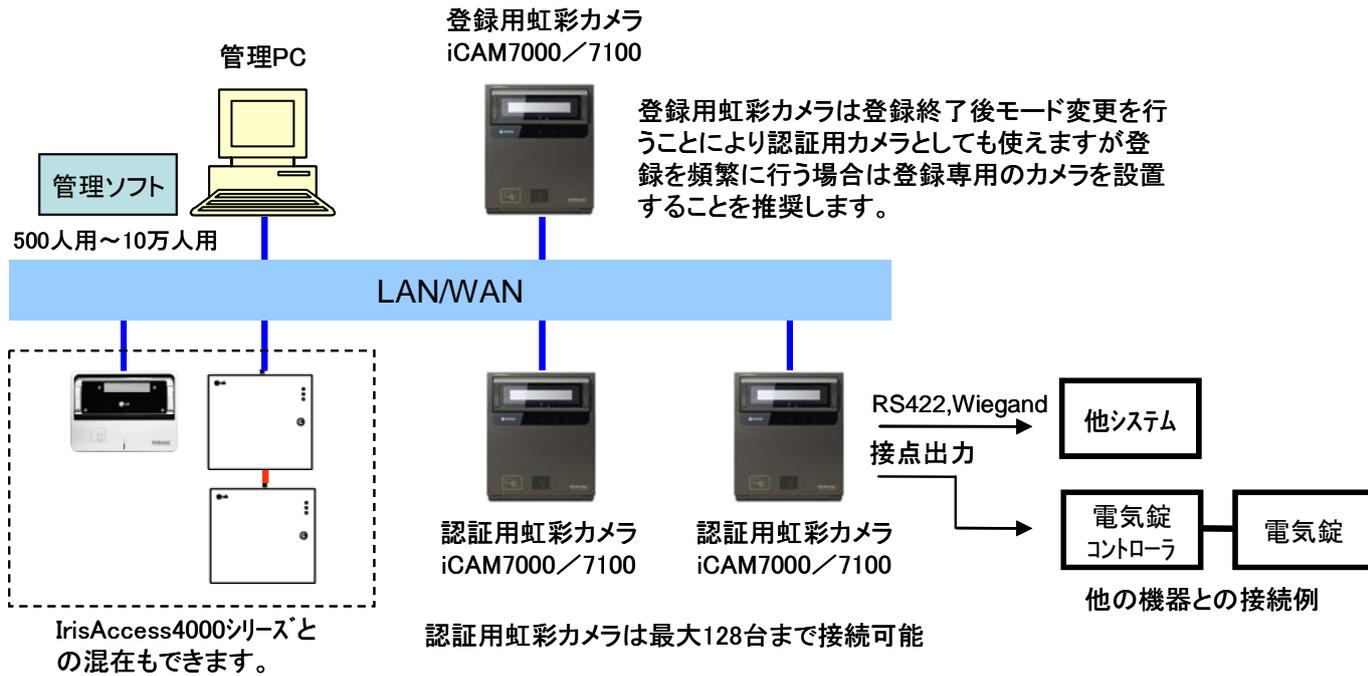
PCのデータベース内の履歴データを他の媒体などへ退避することができます。

PC停止時には虹彩カメラ内に最大 1 万件まで通行履歴を保存できます。履歴件数が最大を超えた場合は古いものから順に上書きされます。

4) 認証時間

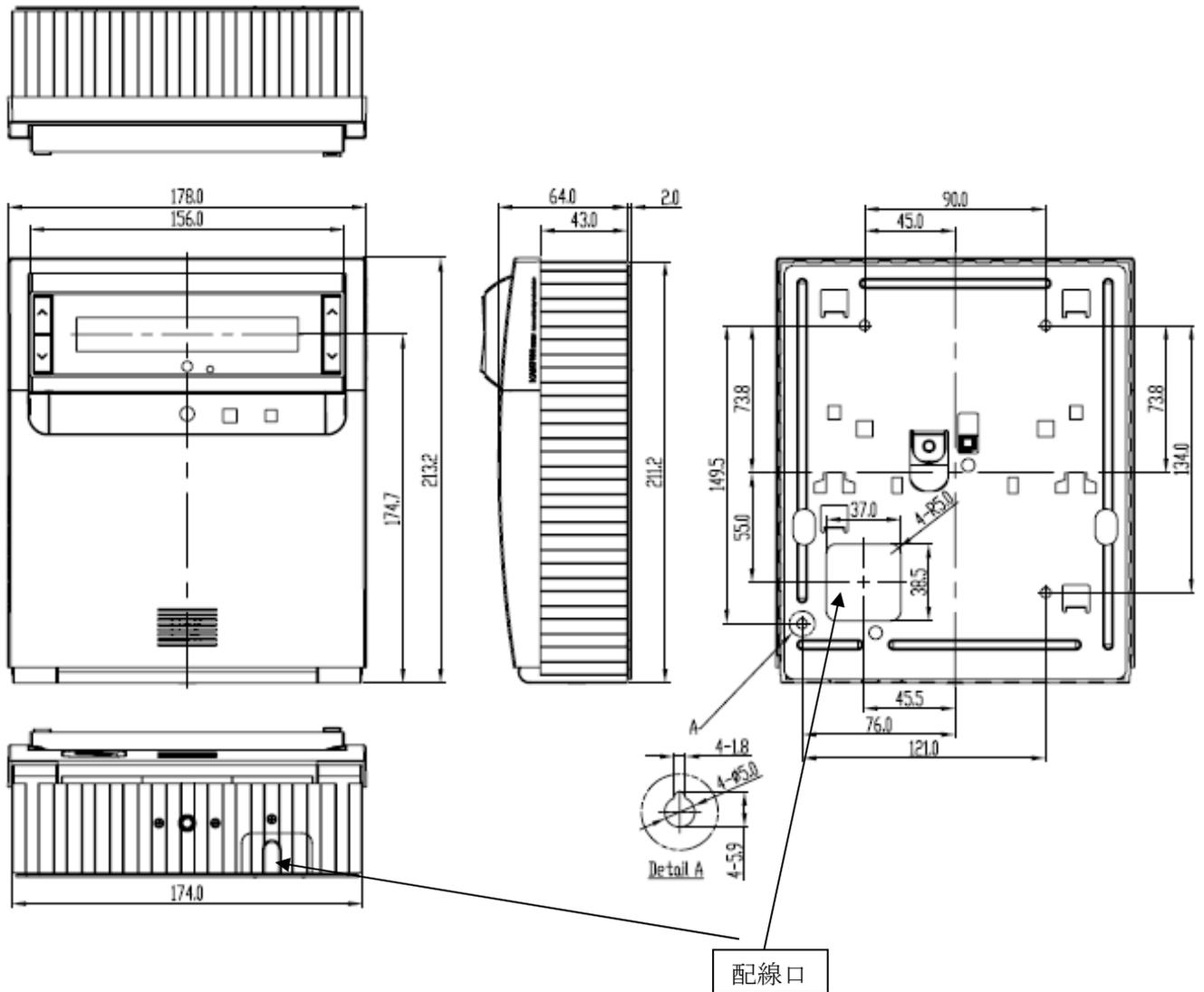
1秒以内(画像取得後から認証終了まで)

2. システム構成図

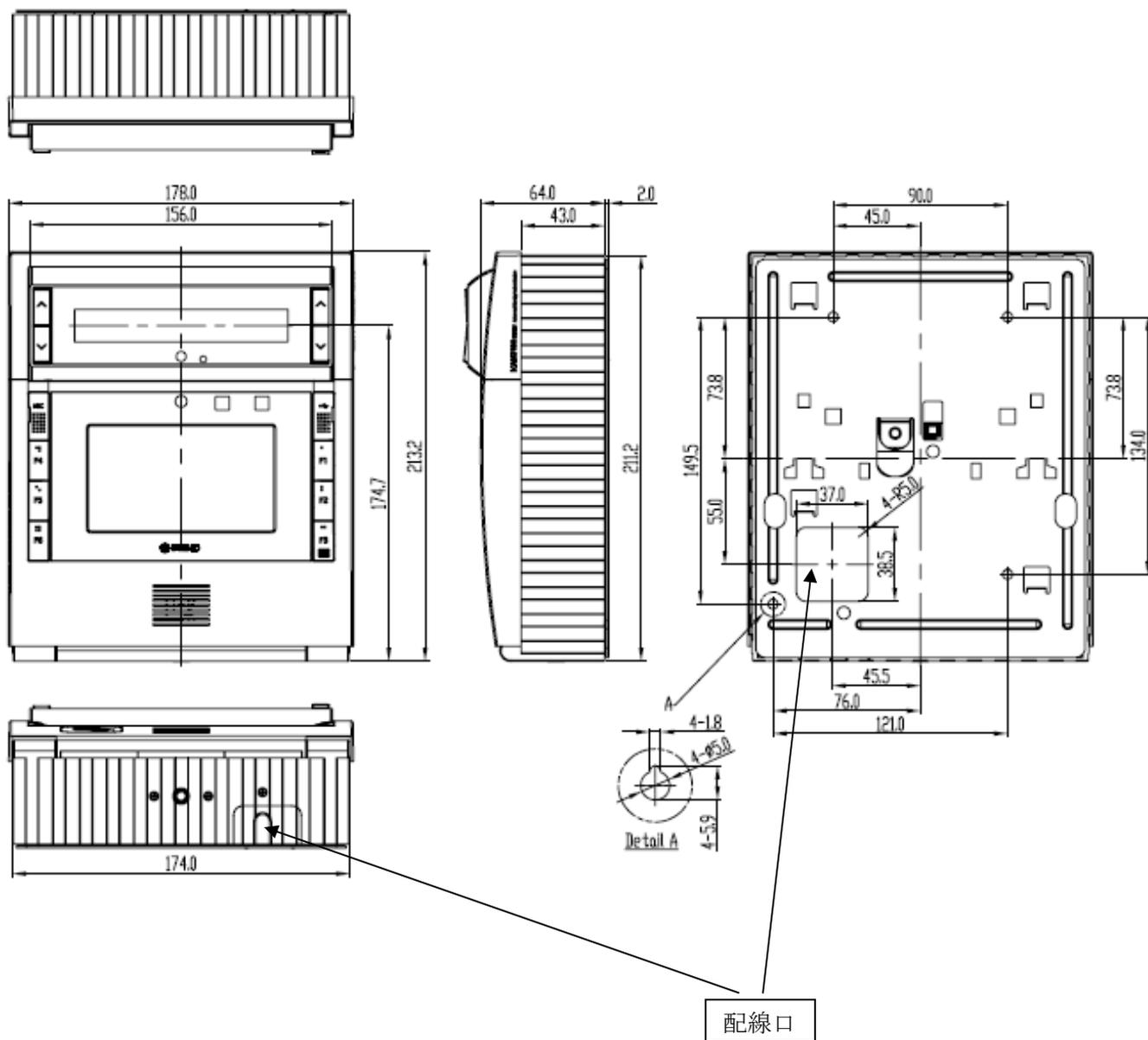


3. 機器仕様

3.1 機器外形(iCAM7000)



3. 2 機器外形 (iCAM7100)



3.3 機器仕様

項目	iCAM7000 虹彩カメラ	iCAM7100 虹彩カメラ
寸法(W×H×D)	178×213.2×64 (単位:mm)	
質量	約 1.6kg	
電源	12-24VDC 24W	
LED表示	3色(赤、緑、青)表示	
音声ガイダンス	日本語標準(他言語ダウンロード可能)	
タッチパネル画面	—	4.3 インチ液晶
ファンクションキー	—	6 つ
虹彩読み取り距離	31cm～35cm	
上下調整角度	+35 度～-25 度(モータによる半自動)	
内蔵カメラ	5 台(虹彩撮影用 4 台、顔撮影用 1 台)	
動作モード	登録モード/認証モード切替可能	
虹彩データ格納件数	最大1万人まで	
使用可能カード *1	MiFare, DESFire,HID iClass	
インターフェース	イーサネット,Wiegand,RS-422,リレー接点	
動作環境	屋内設置 *2 温度:0°C～45°C 湿度:0%～90%(結露なきこと)	

*1 カードリーダー内蔵モデルの場合

*2 直射日光などの強い光の当たる場所には設置しないでください。正常に認証できない場合があります。

4 機能仕様

4. 1 登録機能

IrisEnroll4000 のプログラムを使用して以下の機能を実現できます。

1) 虹彩の登録

一人あたり左右両眼の登録が可能です。

登録は最大500人(1,000眼)まで行なうことができます。

※オプションで最大10万人(20万眼)まで登録可能です。

2) 個人情報の登録

虹彩の登録後、個人毎に以下の個人情報を登録することができます。

①ユーザーID(半角20文字までの英数字、記号)

②氏名

③性別

④カードID

⑤所属部署

⑥役職

⑦電話番号(会社、自宅、携帯の3つ)

⑧Eメールアドレス

⑨住所

⑩番地

⑪メモ(5つ)

⑫顔写真(虹彩カメラ内蔵のカメラにて撮影可能)

3) アクセス権の設定

個人毎に通行できる扉(リモートグループ)と時間帯(タイムグループ)の設定を行うことができます。

リモートグループとタイムグループは管理機能にて作成することができます。

4. 2 管理機能

IrisManager のプログラムを使用して以下の機能を実現できます。

1) オペレータの登録

オペレータ、及びアドミニストレータの登録を行いそれぞれユーザー I D とパスワードを設定することができ、それぞれに権限を設定することが出来ます。

各々のプログラム (IrisManager, IrisEnroll4000, IrisMonitor) を起動するにはあらかじめ登録されたオペレータ、及びアドミニストレータのユーザー I D とパスワードの入力が必要です。

2) 個人情報の登録

以下の個人情報の登録を行うことができます。

- ①ユーザー I D (半角 20 文字までの英数字、記号)
- ②氏名
- ③性別
- ④カード I D
- ⑤所属部署
- ⑥役職
- ⑦電話番号 (会社、自宅、携帯の 3 つ)
- ⑧E メールアドレス
- ⑨住所
- ⑩番地
- ⑪メモ (5 つ)
- ⑫顔写真 (虹彩カメラ内蔵のカメラにて撮影可能)

3) アクセス権の設定

個人毎に通行できる扉 (リモートグループ) と時間帯 (タイムグループ) の設定を行うことができます。

①リモートグループの設定

リモートグループに複数のリモートユニットを登録することができます。

登録できるリモートグループは最大で 255 個です。

②タイムグループの設定

通行できる時間帯をタイムグループとして登録することができます。

登録できるタイムグループは最大で 255 個です。

1 つのタイムグループには曜日毎 (日曜～土曜、及び休日) に最大 10 個までの時間帯 (何時何分～何時何分) を登録することができます。

休日はカレンダー上の任意の日を設定することができます。

4) 個人情報の表示、印字、及び保存

登録済の個人情報の画面への表示、及びエクセルデータでの保存を行うことができます。また、その際条件を指定して必要な情報のみ出力することができます。

5) 通行履歴の表示、印字、及び保存

通行履歴の画面への表示、及びエクセルデータでの保存を行うことができます。

その際以下の条件を指定して必要な情報のみ出力することができます。

- ①リモートユニット／リモートグループ指定
- ②個人指定

- 6) システム履歴(各プログラムの起動、停止の履歴)の表示、印字、及び保存
システム履歴の画面への表示、及びエクセルデータでの保存を行うことができます。
また、その際条件を指定して必要な情報のみ出力することができます。
- 7) 操作履歴の表示、印字、及び保存
操作履歴の画面への表示、及びエクセルデータでの保存を行うことができます。
また、その際条件を指定して必要な情報のみ出力することができます。

4. 3 監視機能

IrisMonitor のプログラムを使用して以下の機能を実現できます。

1) 状態監視

以下の状態をリアルタイムで画面に表示します。

- ①各プログラムの起動状態
- ②虹彩カメラの接続状態
- ③通行履歴の表示

2) 警報監視

以下の警報が発生した場合画面上にメッセージを表示すると共に警報音を鳴動させることができます。

- ①各種認証エラー
- ②タンパー

4. 4 データベース管理機能

IrisDBAdmin のプログラムを使用して以下の機能を実現できます。

1) 登録データのバックアップ、リストア

個人情報、及び各種設定データを外部媒体にバックアップすることができます。

また、バックアップした外部媒体のデータを PC 本体に書き戻すことができます。

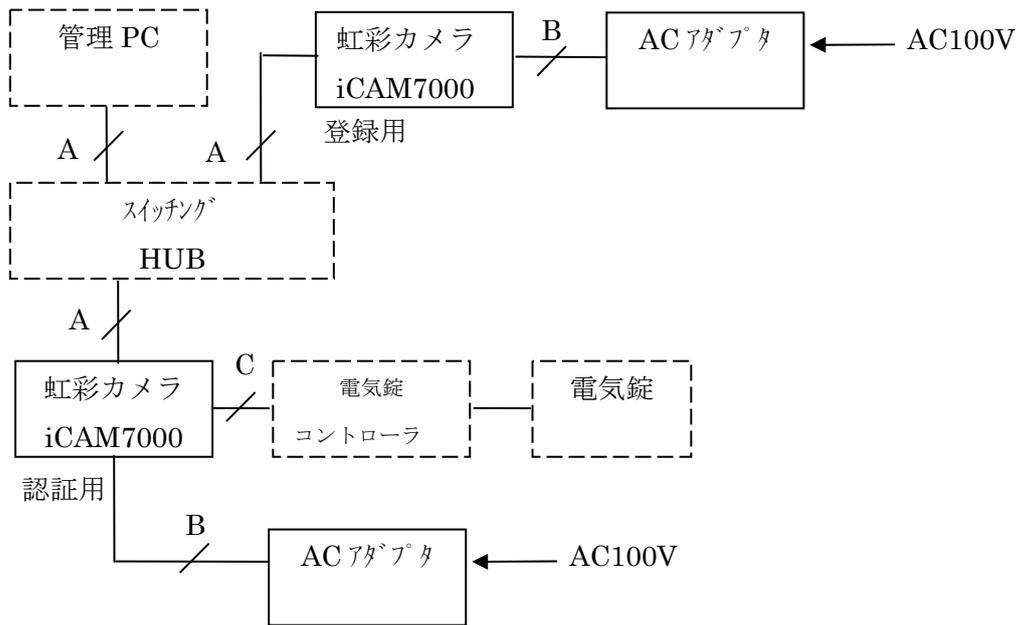
2) 履歴データのバックアップ

各種履歴データ（通行履歴、システム履歴、操作履歴）を外部媒体に移動することができます。

バックアップしたデータは管理機能により画面への表示、プリンタへの印字、及びエクセルデータでの保存を行うことができます。

5 ケーブル系統

虹彩カメラ2台(登録用1台、認証用1台)の場合



凡例

- A : UTP カテゴリ 5e 以上
- B : 2芯ケーブル(DC24V 電源用)
- C : 2芯ケーブル(電気錠制御用)

 : 別途手配